



## 感謝の気持ちを伝えたい！お招き昼食会

2月4日の給食時間に、お招き昼食会を行いました。お招きしたのは、読み聞かせボランティアの保護者の皆様、立哨ボランティアの地域や保護者の皆様、PTA 役員の皆様、民生員さんや子ども寄り添い支援員さん、教育相談支援員さん、日本語指導教諭の大城先生です。お招きして実感したことは、本当に多くの方々に学校は支えられているということです。

子どもたちを思い、時間を割いて学校に関わってくださる皆様方にあらためまして、感謝申し上げます。



## 合唱同好会

### 2/14 披露します!!

2月14日に那覇メインプレイスで開催される、合唱フェスティバルに、城岳小学校合唱同好会39名が参加します。合唱同好会には1年生から6年生の歌好きな児童が集まり、のびのびタイムで楽しみながら練習を重ねました。13:25分頃に発表予定です。歌は、「すてきな友だち」「かたりあおう」の2曲です。

4日の音楽朝会で、みんなの前で歌声を披露しました。とても素敵な歌声でしたので、お時間ある方はぜひ応援をよろしくお願ひいたします。



## 新春朗読会の感想(抜粋)part2

坂本さんが「ごめんな。ごめんな」と声をかけながら牛のミイちゃんを殺すところが感動しました。ミイちゃんが泣いた時に南水さんがその部分を悲しい感じで言っていたので、より感情深く感じられました。 四年 糸数 咲

南水さんの声のトーンとかで、悲しい声やあきれた声、少しいやだけどまだいけるといいうように表現した声、まるで自分がその場にいるような感じがしました。四年 照喜名 希子

「命をいただく」では、いただきますの大切な意味が想像しながら分かりました。毎日のように言っている「いただきます」はこれから心の中で「あなたの命」と言ってから言おうと思ひました 四年 川満 鈴

想像力を使って聞いていると、自分だけの本の世界ができました。本の内容を聞く方が自分の想像力を使って本の世界に入り込むことができるので、想像力の大切さも知ることができました。 六年 プリド アナリア

大人が働いている仕事は全て人のためになっているということなんです。例えば学校の先生だったらみんなに勉強を教えていたり子ども役に立っているんだと思ひました。 六年 新屋 心望

「蜘蛛の糸」は聞いたことあつて、自分で読んだ時より、南水さんが読んだ時の方が迫力があり、本に引き込まれるようでした。すごいと思ひましたし、人の為にする事は改めて大事なことだなと思ひました。 六年 中川 碧